筑摩書房「ちくま文学講読　初級編」年間指導計画（シラバス）案

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科　目 | 単位数 | 指導学年 | 使用教科書・副教材等 |
| ― | ― | ○○科○学年○学級 | 筑摩書房『ちくま文学講読　初級編』 |

１　学習の到達目標等

|  |  |
| --- | --- |
| 学習の到達目標 | 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。  (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。  (2) 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。  (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。 |

２　評価の観点

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価の観点 | | |
| a ．知識・技能 | ｂ．思考力・判断力・表現力 | ｃ．主体的に学習に取り組む態度 |
| 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。 | 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をも深め、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。 |

３　学習計画及び評価方法等

| 月 | 単元名 | 単元の目標 | 学習内容（教材） | 配当時間 | 学習活動 | 評価基準・評価方法 | 評価の方法 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| a 　（知識・技能）  ｂ　（思考力・判断力・表現力）　A書くこと・B読むこと  ｃ　（主体的に学習に取り組む態度） |
|  | 小説一 | 文脈という空間の中でことばの次元で意味を類推し、読み手として小説に参加する楽しみを味わう。  文脈という空間の中でことばの次元で意味を類推し、書き換え、その繋がりと分断を味わい、読み手として小説に参加する楽しみを味わう。 | 愛されすぎた白鳥 |  | ①登場人物（番人）の人物像を捉え、小説の中でどのような役割を果たすのかを理解する。  ②登場人物（番人）と動物（白鳥）との関係や心情の変化から、この小説の主題を考える。  ③寓話という「物語形式」を理解し、「キャンディー」とは何であったのかを考える。 | 関　日本の現代文学や、教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　寓話の特色は本文中のどのような点に表れているか。〈ノートへの記入・定期考査・感想文〉  読　登場人物（番人）と白鳥との関係とそれぞれの心情の変化を的確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉／作者がこの作品に託した主題・寓意を正確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| 4 | 小説一 | 清兵衛と瓢箪 |  | ①小説の時代背景や主人公の立場などをまとめる。  ②瓢簞の手入れの仕方などの細部が丹念に語られることによって生み出される効果を考える。  ③清兵衛の瓢簞が高値で取り引きされていることについて考える。 | 関　志賀直哉や、教材の内容・作者に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　清兵衛の心情の変化を簡潔にまとめることができるか。〈ノートへの記入・プリント〉  読　「父」や「教員」が怒った理由を的確に把握しているか。〈発問・定期考査〉／清兵衛の瓢簞が高値で取り引きされることについて、自分なりの考えをまとめることができるか。〈発問・定期考査〉／  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉／志賀直哉について理解しているか。〈プリント・発問〉／細部が丹念に語られることによって生み出される効果を理解する。〈発問・プリント〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| 4 | 随想一 | 身近な風物や、我が国伝統の表現形式に関する考察の展開の妙味を味わうとともに、概念の区分け、空白部分の読み取りなどの方法を習得する。 | 水の東西 |  | ①「水」に対するとらえ方の違いから「日本」と「西洋」の自然観の違いを理解する。  ②事象や現象を対比的に分類・整理していく考察の仕方を学ぶ。 | 関　日本文化の特徴や、教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　西洋文化と日本文化の特徴と相違をまとめることができるか。〈ノートへの記入〉  読　「鹿おどし」と「噴水」の特徴・相違を的確に理解しているか。〈発問・定期考査〉／日本文化と西洋文化の特徴・相違を的確に理解しているか。〈発問・定期考査〉／文中にある三つの対句（「流れる水と、噴き上げる水」「時間的な水と、空間的な水」「見えない水と、目に見える水」）の内容を具体的に理解しているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉／評論の構成を理解しているか。〈発問・プリント〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| ５ | 随想一 | 身近な風物や、我が国伝統の表現形式に関する考察の展開の妙味を味わうとともに、概念の区分け、空白部分の読み取りなどの方法を習得する。 | 恋の歌を読む |  | ①古典和歌と現代和歌との違いや共通性について考え、理解を深める。  ②和歌を作る、歌を作るとはどういうことかを考えさせる。  ③和歌の表現としての可能性について考えさせる。 | 関　教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／短歌を読むことについて関心を持っているか。〈発問・定期考査〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　「恋の歌を読む」面白さとはどういうことなのか、まとめることができるか。〈ノートへの記入〉／実際に短歌を作ることができるか。〈ノートへの記入〉  読　「片思い」と「現実の恋愛」との違いについて的確に理解しているか。〈発問・定期考査〉／「挽歌」と「相聞」の違いについて的確に理解しているか。〈発問・定期考査〉／最後の「みーんな同志であり、みーんなライバルなのである。」とはどのような意味か、的確に理解しているか。〈発問・定期考査〉文中に出てくる短歌の意味を的確に理解しているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉／短歌の歴史、代表的な歌集・歌人、和歌の表現技巧・部立てなどについて理解しているか。〈発問・小テスト〉／和歌と短歌の違いについて理解しているか。〈発問・プリント〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| 5 | 小説二 | 作品に描かれた時代背景や、作者の置かれた状況を理解しながら、人物の心情・情景描写を読み味わう能力を習得する。 | 指 |  | ①行動や心理の描写を通して、登場人物たちの心の動きを読み取らせ、人の気持ちに対する想像力を養う。  ②登場人物たちの人間関係や、主人公の気持ちの変化から、作品のモチーフを考えさせる。さらに、「指」というタイトルの意味について考えさせる。  ③　自分たちの経験なども想起させ、身近な世界に小説の題材があふれていることに気づかせる。 | 関　現代の文学や、教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  話　人物の心情や情景を把握して朗読することができるか。〈発問・授業時の活動〉／朗読を聞きながら情景を的確にとらえ、表現を味わうことができるか。〈発問・授業時の活動〉／作者の小説の文体の特徴について積極的に合うことができるか。〈授業時の活動〉  書　登場人物らの人物像についてまとめることができるか。〈ノートへの記入〉  読　「喜一」の心情の動きを理解しているか。〈発問〉／「指」についての描写はこの小説にとってどのような意味を持っているか理解しているか。〈発問〉  知　語句の意味・用法を理解しているか。〈プリント・小テスト〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| 5 | 小説二 | 作品に描かれた時代背景や、作者の置かれた状況を理解しながら、人物の心情・情景描写を読み味わう能力を習得する。 | 檸檬 |  | ①京都の街を浮浪し続ける「私」を押さえつけている「不吉な塊」と表現された心情を読み取る。  ②現実逃避的な心情の中で、「私」はどのようなものにひきつけられているかを読み取る。  ③果物屋の店頭に置かれた「檸檬」が「私」の心の中にかき立てる美しいイメージを表現に即して読み取る。  ④「私」にとって「丸善」がどのような場所であったかを理解し、積み上げた画本の上に「檸檬」を置いた意味を「私」の想像力に即して考える。 | 関　作者や、教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  話　人物の心情や情景を把握して朗読することができるか。〈発問・授業時の活動〉／朗読を聞きながら情景を的確にとらえ、表現を味わうことができるか。〈発問・授業時の活動〉  書　「私」が「丸善」の棚の画本の上に「檸檬」を置いた意味について、自分の考えをまとめることができるか。〈ノートへの記入・定期考査〉  読　京都の街を歩き回る「私」の心情を読み取ることができるか。〈発問・定期考査〉／「花火」「びいどろ」「果物屋」、そして「檸檬」が「私」の心の中にかき立てる美しいイメージを表現に即して読み取ることができるか。〈ノートへの記入・定期考査〉／「丸善」の棚の画本の上に「檸檬」を置いた意味を「私」の想像力に即して考えることができるか。〈ノートへの記入・定期考査〉。  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉／梶井基次郎について、その文学史的な意味を理解しているか。〈プリント・発問〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・提出物 |
| 6 | 小説三 | 軽やかな文体で定評ある現代の人気女性作家の優れた小説と、不条理な世界のありようを寓意に託して描いた古典的作家の作品を通して、人間のあり方を多角的に味わう。 | 水かまきり |  | ①場面や情景をとらえ、表現の工夫を学ぶ。  ②既習の小説との文体の違いを、時代や作品の内容と関連させて考察する。 | 関　現代の文学や、教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  話　人物の心情や情景を把握して朗読することができるか。〈発問・授業時の活動〉／朗読を聞きながら情景を的確にとらえ、表現を味わうことができるか。〈発問・授業時の活動〉／作者の小説の文体の特徴について積極的に合うことができるか。〈授業時の活動〉  書　ケン坊の人物像についてまとめることができるか。〈ノートへの記入〉  読　ケン坊は「わたし」にとってどのような存在か理解しているか。〈発問〉／「水かまきり」はこの小説にとってどのような意味を持っているか理解しているか。〈発問〉  知　語句の意味・用法を理解しているか。〈プリント・小テスト〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ６ | 小説三 | 軽やかな文体で定評ある現代の人気女性作家の優れた小説と、不条理な世界のありようを寓意に託して描いた古典的作家の作品を通して、人間のあり方を多角的に味わう。 | 掟の門 |  | ①小説の寓意性について考察する。  ②「男」と「門番」がそれぞれどのような存在として描かれているか整理する。  ③「門番」「掟の門」は、どのようなことの象徴か考える。 | 関　翻訳小説や、教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　「男」と「門番」のやり取りの流れを整理することができるか。〈ノートへの記入〉／「男」と「門番」の行動や心理について、自分の考えとともに整理することができるか。〈ノートへの記入・感想文〉  読　「男」の行動と心理を的確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉／「門番」の「男」に対する扱いについて的確に理解しているか。〈発問・定期考査〉／「男」のためだけに開かれていた「掟の門」に「男」が入ることができなかったのはなぜかを想像することができるか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉／小説にはさまざまなスタイルがあることを理解しているか。〈発問〉／文学と少数派の関係について理解しているか。〈発問・プリント〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| ６ | 随想二 | 随想の柔軟な思考や文章表現の自由闊達さを味わうと共に、筆者の取り上げる話題を通して人間に対する筆者の思いを受容し、糧とする。 | ある時間、待ってみてください |  | ①「問題を解く」という行為の意味を読み取る。  ②「ある時間待つ」ことが、時として問題解決の手段として有効であることを考える。 | 関　教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／「問題を解決すること」に関心を持っているか。〈発問・授業時の態度〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　筆者の考え方に対して、自分の考えを整理することができるか。〈ノートへの記入〉  読　筆者のものの見方・感じ方を正確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| ６ | 随想二 | えぞ松の更新 |  | ①さまざまな倒木更新を目の当たりにして、筆者の心情はどのように変化していくかを整理する。  ②　筆者が樹木の生きざまと人間の「生」との間にどのような共通点と相違点を見ているかを読みとる。 | 関　教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／自然のあり方に関心を持っているか。〈発問・授業時の態度〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　筆者の表現の特徴を捉え、その効果を理解することができるか。〈ノートへの記入〉  読　筆者のものの見方・感じ方を正確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| ６ | 小説四 | 対照的な作品の読解を通じて、人物や景観の描写から小説の主題を読み解く力を身につけるとともに、非現実的な舞台設定に託した寓意性を解釈する力など、多角的な読解力を養う。 | バブーシュカ |  | ①作品の表現に沿って、「彼」と「お母さん」との結びつきはどのようなものだったかを読み取る。  ②母親を失い鬱状態に陥っている「彼」を前にして「私」はどのような心境になったかを読み取る。  ③風邪を引いてしゃべれなくなったことで、「彼」との関わり方について「私」はどのようなことに気づいたかを読み取る。 | 関　現代の文学や、教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  話　人物の心情や情景を把握して朗読することができるか。〈発問・授業時の活動〉／朗読を聞きながら情景を的確にとらえ、表現を味わうことができるか。〈発問・授業時の活動〉  書　この小説に描かれた「沈黙」の持つ意味について、自分の考えを整理することができるか。〈感想文〉  読　「彼」と「お母さん」との結びつきがどのようなものだったかを的確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉／鬱状態に陥っている「彼」を前にした「私」の心境を的確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉／しゃべれなくなったことで、「彼」との関わり方について「私」が気づいたことを的確に読み取っているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| 7 | 小説四 | 対照的な作品の読解を通じて、人物や景観の描写から小説の主題を読み解く力を身につけるとともに、非現実的な舞台設定に託した寓意性を解釈する力など、多角的な読解力を養う。 | 棒 |  | ①小説の持つ寓意性について考えさせる。  ②「私」の人物像について考察させる。  ③　学生と先生の議論を整理し、先生の出した答えについて考えさせる。 | 関　教材の内容・作者に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　「棒」に対する学生の意見の違いを整理し、簡潔にまとめることができるか。〈ノートへの記入・感想文・定期考査〉  読　「棒」になる前の「私」とはどのような人物だったか、学生の会話から想像することができるか。〈発問・定期考査〉／この小説に込められた寓意生とはどのようなものか、理解しているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉／ | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| 9 | 小説五 |  | 空き缶 |  | ①小説の舞台となった場所や時代背景を理解する。  ②作中人物の会話・行動・体験・記憶を整理して、それぞれの心理を理解する。  ③作中人物の記憶や体験がどのように物語として構成されているかを理解する。 | 関　教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／太平洋戦争や、長崎・広島への原爆投下について関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　作中人物それぞれの会話・行動・体験・記憶から、原爆投下時の状況とその後の状況を整理することができるか。〈ノートへの記入〉  読　作中人物それぞれの心理を理解しているか。〈発問・定期考査〉／記憶と事実との相違が起こる心理状態ついて理解しているか。〈発問・定期考査〉／「背中のガラス」が象徴しているものを理解しているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉／長崎への原爆投下や、太平洋戦争について理解しているか。〈発問・定期考査・プリント〉／「記憶」と「記録」の関係について理解しているか。〈発問・プリント〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |
| 9 | 小説五 |  | 富獄百景 |  | ①作者・太宰治について知る。  ②「私」の心情を理解する。  ③「富士」と「月見草」の対比に何が託されているのかを理解する。 | 関　作者や教材の内容に関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／「富士山」が日本の文化の中で占めている位置について関心を持っているか。〈発問・授業時の反応〉／範読・音読・指名読みの態度は積極的か。〈授業時の反応〉  書　筆者の表現の特徴を捉え、その効果を理解することができるか。〈ノートへの記入〉  読　「私」の心理を理解しているか。〈発問・定期考査〉／周囲の人々の善意によって「私」の心情がどのように変化していくか、理解しているか。〈発問・定期考査〉／「富士」と「月見草」の対比が象徴しているものを理解しているか。〈発問・定期考査〉  知　全文を正しく音読できるか。〈指名読み〉／語句の意味や用法を理解しているか。〈発問・小テスト〉 | 授業態度・ノート・グループ内発表・クラス内発表・定期考査 |